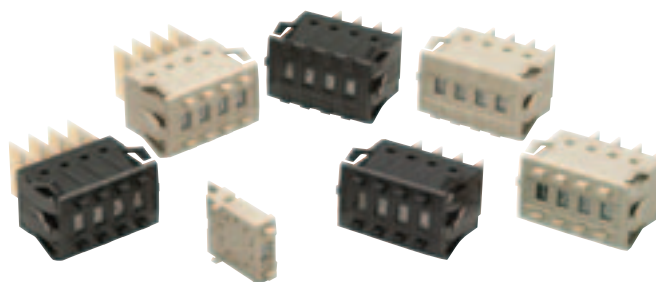



ロックタイプをシリーズ化

- 文字高さ4.8/3.2mmの大きくて見やすい表示文字。
- パネル取り付けはワンタッチ。
- 誤操作防止用にロックタイプをシリーズ化。





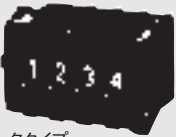
 1579ページの「サムロータリスイッチ 共通の注意事項」および1594ページの「正しくお使いください」をご覧ください。

種類／標準価格

(○印の機種は標準在庫機種です。無印(受注生産機種)の納期についてはお取引会社にお問い合わせください。)

■スイッチ本体(1スイッチユニット)

形式	形A7BS		形A7BS-20□-S	
	ワンタッチ取り付け(表面取り付け)		ワンタッチ取り付け(表面取り付け)	
分類(注1)				
表示文字高さ	10進:4.8mm 16進:3.2mm		4.8mm	
端子の種類	はんだ付け端子 *1		はんだ付け端子 *1	
ケースの色	ライトグレー	黒	ライトグレー	黒
出力コード番号	形式		形式	
06(2進化10進)	○形A7BS-206 *2	○形A7BS-206-1 *2	○形A7BS-206-S	○形A7BS-206-S-1
07(2進化10進中継端子形) *3	○形A7BS-207 *2	○形A7BS-207-1 *2	○形A7BS-207-S	○形A7BS-207-S-1
54(2進化16進)	○形A7BS-254	○形A7BS-254-1	—	—
55(2進化16進中継端子形) *3	○形A7BS-255	○形A7BS-255-1	—	—

形式	形A7BL	
分類(注1)	ワンタッチ取り付け(表面取り付け)	
		
表示文字高さ	4.8mm	
端子の種類	はんだ付け端子 *1	
ケースの色	ライトグレー	黒
出力コード番号	形式	
06(2進化10進)	○形A7BL-206 *2	○形A7BL-206-1 *2
07(2進化10進中継端子形) *3	○形A7BL-207 *2	○形A7BL-207-1 *2

注1. 分類の図は、スイッチユニットを4ユニットと別売の取り付け板を組み合わせて4桁にしたものです。

注2. 上記形式は1スイッチユニットの形式です。

注3. ダイアルの「+」「-」表示も製作可能です。

各形式中の“-206”または“-207”の後に“-PM”(「+」「-」の場合)“-MP”(「-」「+」の場合)をつけてください。

例: A7BS-206-PM

: A7BS-207-PM-1

: A7BS-206-MP

ただし形A7BS-20□-Sタイプには“-MP”タイプはありません。

*1. プリント基板用端子は、形式の後に「-P2」をつけてください。[例: 形A7BS-207-P2-1]

*2. 内部ストップつきも揃えています。各形式中の“206”もしくは“207”の後に“-S□□”をつけ□□に動作規制範囲をご指定ください。

例えば範囲を0~6とする場合“-S06”となります。[例: 形A7BS-206-S06-1]

*3. ダイオードタイプもあります。形式の後ろに“-D”をつけてください。[例: 形A7BS-207-D・形A7BS-207-D-1]

押ボタンスイッチ
/表示灯

サムロータリ
スイッチ

その他スイッチ

商品セレクション

形式基準

共通の注意事項

A7D/A7DP

A7CN/A7CN-L

A7BS/A7BL

A7PS/A7PH

A7MD

A7BS/A7BL

■オプション(別売)

スイッチユニットをご使用になる場合には、取り付け板・スペアユニット・コネクタなどの付属品をご利用ください。

●取り付け板、スペアユニット、コネクタ

付属品	ケースの色	ライトグレー	黒	標準価格(¥)
取り付け板(1対)		◎形A7B-M *	◎形A7B-M-1 *	235
スペアユニット		形A7B-P [Ⓔ]	形A7B-P [Ⓔ] -1	250
コネクタ	はんだづけ端子形	◎形A7B-C *		330
	プリント基板端子形	◎形A7B-CP		

注. スペアユニットの形式中、[Ⓔ]にはA~Uの記号が入ります。

(右下のスペアユニットの説明の表をご覧ください)

スペアユニットの納期情報および価格は刻印の無いタイプ(記号A)のものです。

他の刻印付きのタイプは、すべて受注生産となります。価格はお問い合わせください。

*最小発注単位は10個です。上記価格は1個の標準価格です。

●取り付け板

スイッチユニットの両端に使用するもので、各ユニットをパネルに確実に固定するためのものです。右と左で一对になっています。

●スペアユニット

- 各スイッチユニットの中間区分や予備スペース確保のために使用するもので、外形や厚さはスイッチユニットと同じです。
- 時間や長さなどの単位を必要とする場合に便利な、文字や記号を彫刻したスペアユニットも用意しています。(下表参照) 別途ご相談ください。

記号	A	B	C	D	E	F	G
刻印	無表示	SEC	MIN	H	g	kg	mm

記号	H	J	K	L	M	N	P
刻印	cm	m	℃	PCS	年	月	日

記号	Q	R	S	T	U
刻印	×10 SEC	時	分	0	.

定格/性能

開閉負荷容量(抵抗負荷)	1mA~0.1A, AC50V/DC5~28V	
最大連続通電電流	1A以下	
接触抵抗	300mΩ以下	
絶縁抵抗	同極端子間	10MΩ以上(DC500Vメガにて)
	各端子とアース間	1,000MΩ以上(DC500Vメガにて)
耐電圧	同極端子間	AC600V 50/60Hz 1min
	各端子とアース間	AC1,000V 50/60Hz 1min
耐振動	10~55Hz 複振幅1.5mm	
耐衝撃	490m/s ² 以上	
耐久性	機械的	10万ステップ以上
	電氣的	5万ステップ以上
使用周囲温度	-10~+65℃(ただし、氷結しないこと)	
使用周囲湿度	45~85%RH	
操作力	5.39N以下	

押ボタンスイッチ
/表示灯

サムロータリ
スイッチ

その他スイッチ

商品セレクション

形式基準

共通の注意事項

A7D/A7DP

A7CN/A7CN-L

A7BS/A7BL

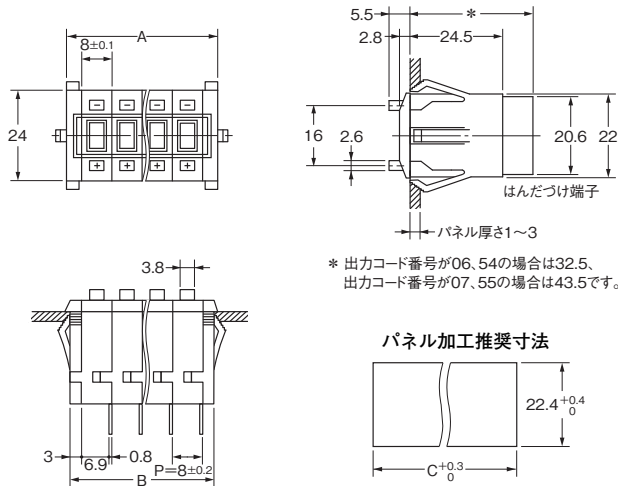
A7PS/A7PH

A7MD

外形寸法

■スイッチ本体

形A7BS-2□□(-1)
はんだづけ端子



ユニット数 (n)	寸法A (n×8+8)	寸法B (n×8+6)	寸法C
1	16	14	14.4
2	24	22	22.4
3	32	30	30.4
4	40	38	38.4
5	48	46	46.8
6	56	54	54.8
7	64	62	62.8
8	72	70	70.8
9	80	78	78.8
10	88	86	86.8

注1. 上記寸法は両側の取りつけ板を含みます。ただし、スベアユニットが入る場合は、1個あたり8mm増えます。
注2. 指定のない寸法公差は±0.4mmとする。多連結の場合の公差は±(ユニット数×0.4)mmとする。

外部ストップつきサムロータリスイッチ

形A7BS-20□-S(-1)

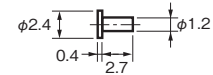
- ・このスイッチにダイヤル表示指定をする場合には、形A7BS-Sストップピンを使用してください。
- ・ダイヤル表示範囲によるピン挿入位置。

〈例〉0~5の範囲を表示する場合。

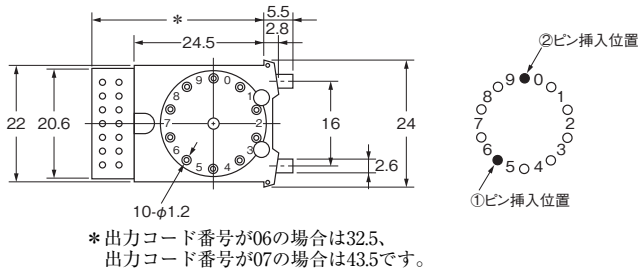
- ① ⊕ ボタン操作 “5” でストップします
- ② ⊖ ボタン操作 “0” でストップします

詳しくは、1594ページをご覧ください。

ストップピン



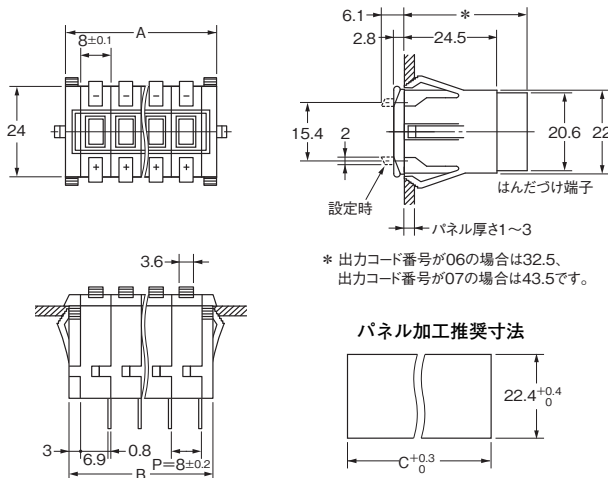
注1. 2本で1セットです。
注2. 無料でスイッチ本体に添付されます。メンテ用に必要な場合は、形A7BS-Sで別途お申し込みください。



形A7BL-206(-1)

形A7BL-207(-1)

はんだづけ端子
ロックタイプ



ユニット数 (n)	寸法A (n×8+8)	寸法B (n×8+6)	寸法C
1	16	14	14.4
2	24	22	22.4
3	32	30	30.4
4	40	38	38.4
5	48	46	46.8
6	56	54	54.8
7	64	62	62.8
8	72	70	70.8
9	80	78	78.8
10	88	86	86.8

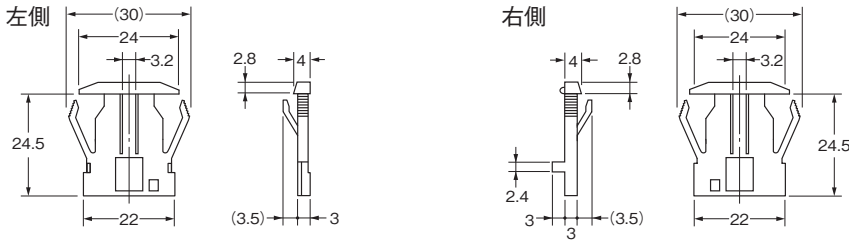
注1. 上記寸法は両側の取りつけ板を含みます。ただし、スベアユニットが入る場合は、1個あたり8mm増えます。
注2. 指定のない寸法公差は±0.4mmとする。多連結の場合の公差は±(ユニット数×0.4)mmとする。

A7BS/A7BL

■オプション(別売)

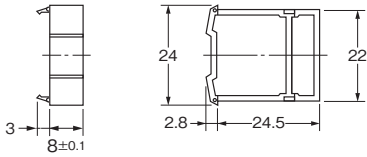
●取り付け板(1対)

形A7B-M(-1)ワンタッチパネル取り付け用



●スペアユニット

形A7B-P(-1)ワンタッチパネル取り付け用

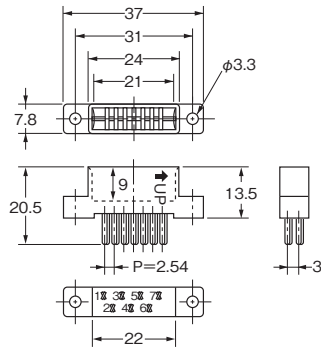


形式中のⓧにはA~Uの記号が入ります。(1590ページのスペアユニットの説明の表をご覧ください。)

注. 上記、各機種種の外形寸法図中、指定のない部分の寸法公差は±0.4mmです。

●コネクタ (スイッチユニットにワンタッチで取り付けることができるため、結線後の保守、点検が容易です。)

形A7B-C
はんだづけ端子

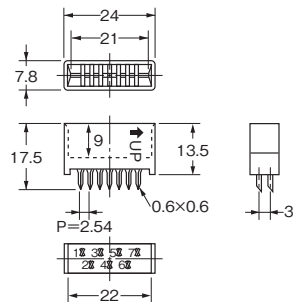


コネクタの挿入について
コネクタは“UP”の矢印を上にして挿入します。



コネクタ

形A7B-CP
プリント基板用端子



注. 上記、各機種種の外形寸法図中、指定のない部分の寸法公差は±0.4mmです。

押ボタンスイッチ
/表示灯

サムロータリ
スイッチ

その他スイッチ

商品セレクション

形式基準

共通の注意事項

A7D/A7DP

A7CN/A7CN-L

A7BS/A7BL





A7PS/A7PH

A7MD

出力コードの種類／端子の詳細

- 出力コード番号06、07は同じ2進化10進コードになっていますが、07は中継端子形です。
また出力コード番号54、55は同じ2進化16進コードになっていますが、55は中継端子形です。

- 出力コード表の見方
たとえば出力コード番号06の場合でダイヤル表示「3」のとき、スイッチ本体の共通端子Cは端子番号1と2に導通します。またコネクタを挿入したとき、スイッチ本体の共通端子Cがコネクタの端子番号2になりスイッチ本体の端子番号1と2がコネクタの端子番号4と5になります。

出力コード番号	端子の詳細	出力コード																																																																																																							
06		<table border="1"> <thead> <tr> <th>出力コード</th> <th>本体／コネクタ</th> <th>COMの端子番号</th> <th colspan="4">COMと接続される端子番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>本体</td> <td>C</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>コネクタ</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>07</td> <td>コネクタ</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	出力コード	本体／コネクタ	COMの端子番号	COMと接続される端子番号					本体	C	1	2	4	8	06	コネクタ	2	4	5	6	7	07	コネクタ	1	4	5	6	7																																																																											
出力コード	本体／コネクタ	COMの端子番号	COMと接続される端子番号																																																																																																						
	本体	C	1	2	4	8																																																																																																			
06	コネクタ	2	4	5	6	7																																																																																																			
07	コネクタ	1	4	5	6	7																																																																																																			
07	 中継端子	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="10">ダイヤル</th> <th colspan="2"></th> <th colspan="4">COMと接続される端子番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td>●</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>●</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>●</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>●</td><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td>9</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> </tbody> </table> <p>注. ●は内部回路がON (COM端子と接続) 状態を表わしています。</p>	ダイヤル			COMと接続される端子番号				0						1	●					2		●				3	●	●				4				●		5	●			●		6		●		●		7	●	●		●		8					●	9	●				●																																				
ダイヤル				COMと接続される端子番号																																																																																																					
	0																																																																																																								
	1	●																																																																																																							
	2			●																																																																																																					
	3	●		●																																																																																																					
	4					●																																																																																																			
	5	●				●																																																																																																			
	6			●		●																																																																																																			
	7	●		●		●																																																																																																			
	8					●																																																																																																			
9	●				●																																																																																																				
54		<table border="1"> <thead> <tr> <th>出力コード</th> <th>本体／コネクタ</th> <th>COMの端子番号</th> <th colspan="4">COMと接続される端子番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>本体</td> <td>C</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>54</td> <td>コネクタ</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>55</td> <td>コネクタ</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	出力コード	本体／コネクタ	COMの端子番号	COMと接続される端子番号					本体	C	1	2	4	8	54	コネクタ	2	4	5	6	7	55	コネクタ	1	4	5	6	7																																																																											
出力コード	本体／コネクタ	COMの端子番号	COMと接続される端子番号																																																																																																						
	本体	C	1	2	4	8																																																																																																			
54	コネクタ	2	4	5	6	7																																																																																																			
55	コネクタ	1	4	5	6	7																																																																																																			
55	 中継端子	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="13">ダイヤル</th> <th colspan="2"></th> <th colspan="4">COMと接続される端子番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td>●</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>●</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>●</td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>●</td><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td>9</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td>A</td><td></td><td>●</td><td></td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>B</td><td>●</td><td>●</td><td></td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>C</td><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>D</td><td>●</td><td></td><td></td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>E</td><td></td><td>●</td><td></td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>F</td><td>●</td><td>●</td><td></td><td>●</td><td>●</td></tr> </tbody> </table> <p>注. ●は内部回路がON (COM端子と接続) 状態を表わしています。</p>	ダイヤル			COMと接続される端子番号				0						1	●					2		●				3	●	●				4				●		5	●			●		6		●		●		7	●	●		●		8					●	9	●				●	A		●		●	●	B	●	●		●	●	C				●	●	D	●			●	●	E		●		●	●	F	●	●		●	●
ダイヤル				COMと接続される端子番号																																																																																																					
	0																																																																																																								
	1	●																																																																																																							
	2			●																																																																																																					
	3	●		●																																																																																																					
	4					●																																																																																																			
	5	●				●																																																																																																			
	6			●		●																																																																																																			
	7	●		●		●																																																																																																			
	8						●																																																																																																		
	9	●					●																																																																																																		
	A			●		●	●																																																																																																		
	B	●	●		●	●																																																																																																			
C				●	●																																																																																																				
D	●			●	●																																																																																																				
E		●		●	●																																																																																																				
F	●	●		●	●																																																																																																				

押ボタンスイッチ / 表示灯

サムロータリスイッチ

その他スイッチ

商品セレクション

形式基準

共通の注意事項

A7D/A7DP

A7CN/A7CN-L

A7BS/A7BL

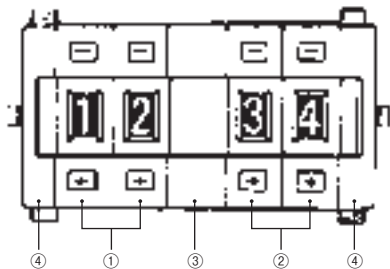
A7PS/A7PH

A7MD

A7BS/A7BL

ご注文の手引き

ご注文の場合は、下記のアッセンブル例に従って形式と数量をご指定ください。なお、標準品はバラ出荷です。セット出荷については当社販売員にご相談ください。



- ①形A7BS-206(スイッチユニット)2個
 ②形A7BS-207(スイッチユニット)2個
 ③形A7B-PA(スペアユニット) 1個
 ④形A7B-M(取り付け板)1対

正しくお使いください

●共通の注意事項につきましては、1579ページの「サムロータリスイッチ 共通の注意事項」をご覧ください。

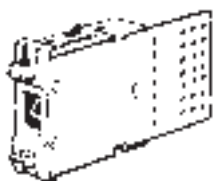
使用上の注意

●取り扱いについて

- 成形品は、ポリアセタール樹脂、ABS樹脂などを使用しています。汚れをふきとる場合は、アルコールを用い、シンナーなどの使用はしないでください。
- 形A7BS/A7BLは防滴構造ではありません。水、油滴のかかる場所での使用はしないでください。
- はんだづけ用フラックスや、アルコールがスイッチ内部へ浸入しないようにしてください。

●数値設定について

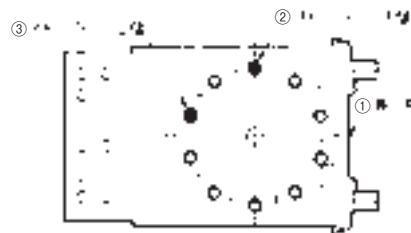
ロックタイプ



- 設定用ボタンを起こして設定してください。
- 設定後は、もとにもどしてください。回転がロックされて、不用意にあっても、設定数値は変わりません。

●ストップ設定について(形A7BS-20□-S)

形A7BS-20□-Sはストップパインにて外部で任意に範囲を設定できます。ストップパインの挿入はつぎの手順で行ってください。



(例) 0~7の範囲で表示する場合。

- 表示窓の数字を限定したい数値(0~7)の範囲で任意の数字にしてください。
(この例では、8、9は範囲外になります。)
- まず限定したい数字の下限("0")の手前の穴にストップパインを挿入してください。
- 次に限定したい数字の上限("7")のうしろの穴に、ストップパインを挿入してください。(ちょうど限定したい範囲の数字を囲むようにストップパインが入ります)
- ⊕ボタンを押してゆき、上限の数字("7")が現われたのちは、押ボタンが押せなくなることを確認してください。
- ⊖ボタンを押してゆき、下限の数字("0")が現われたからは、押ボタンが押せなくなることを確認してください。設定完了です。



●技術解説と製品に関するFAQ等は、当社Webサイト(www.fa.omron.co.jp/)の「テクニカルガイド」をご覧ください。

押ボタンスイッチ
/表示灯

サムロータリ
スイッチ

その他スイッチ

商品セレクション

形式基準

共通の注意事項

A7D/A7DP

A7CN/A7CN-L

A7BS/A7BL

A7PS/A7PH

A7MD